

1 中学校卒業者

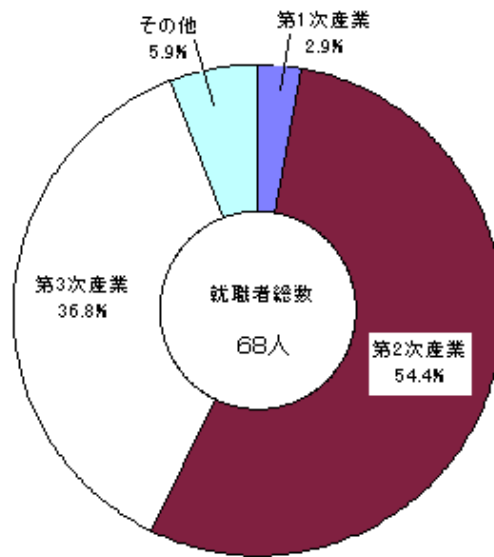
平成12年3月の中学校卒業者は、9,889人(男4,973人、女4,916人)で前年度より616人減少した。

うち高等学校等への進学者(就職進学者を含む。)は、9,660人で進学率97.7%と全国平均97.0%を上回っている。

反対に就職者(就職進学者を含む。)は68人で前年度より31人減少し、就職率は0.7%と前年度より0.2ポイント減少した。

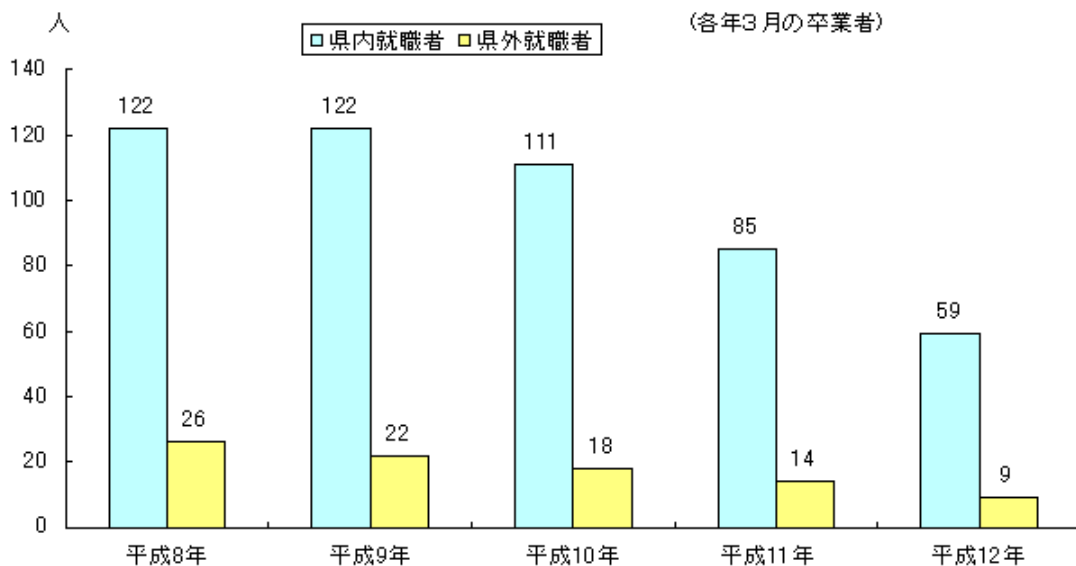
就職先を産業別にみると第2次産業(「鉱業」、「建設業」、「製造業」)が最も多く54.4%を占め、次いで第3次産業(「電気・ガス・熱供給・水道業」、「運輸・通信業」、「卸・小売業、飲食店」、「金融・保険業」、「不動産業」、「サービス業」、「公務」)の36.8%である。

図6 中学校卒業者の産業別就職者比率



就職先を県内・県外で見ると、86.8%が県内となっている。また、中学卒業者のうちの就職者は、年々減少傾向にある。

図7 中学校卒業者の就職者数推移



2 高等学校卒業生

平成12年3月の高等学校卒業生は9,436人（男4,765人、女4,671人）で、前年度と比べ101人増加した。うち大学等への進学者（就職進学者を含む。）は、4,459人で大学等への進学率は47.3%と前年度と比べ0.4ポイント減少したが、全国平均の45.1%を上回っている。

また、大学等への入学志願者は、4,947人（大学3,997人、短期大学950人）で前年度と比べ43人減少した。大学への志願内訳をみると、普通学部が93.6%と圧倒的に多く、次いで工業学部の2.3%である。短期大学は普通学部が72.5%と最も多いが、次いで多いのは商業学部で13.8%を占めている。

高等学校卒業生のうち、就職進学者を含む就職者総数は2,140人で前年度に比べ156人減少した。

また、就職率は22.7%と前年度に比べ1.9ポイント減少した。

就職先を産業別にみると、製造業が738人と最も多く、次いでサービス業533人、卸・小売業、飲食店427人となっている。

図8 高等学校卒業生のうち産業別就職者比率

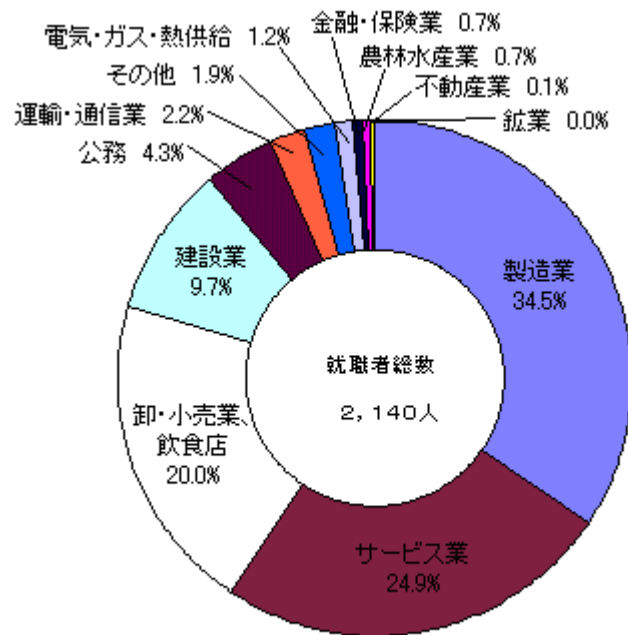


表5 高等学校卒業生の学部別入学志願者数

(単位:人)

区分	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	その他	総合	
大学	計	3,997	3,741	5	92	74	-	2	-	63	20
	男	2,273	2,096	5	87	41	-	-	-	32	12
	女	1,724	1,645	-	5	33	-	2	-	31	8
短期大学	計	950	689	18	39	131	-	23	7	25	18
	男	147	95	8	29	11	-	-	-	2	2
	女	803	594	10	10	120	-	23	7	23	16

3 盲・聾・養護学校（中学部、高等部）卒業生

平成12年3月の盲・聾・養護学校（中学部）卒業生は全体で71人であり、盲・聾・養護学校（中学部）卒業生については全員が高等学校等に進学した。

平成12年3月の盲・聾・養護学校（高等部）卒業生は全体で90人であり、盲・聾・養護学校（高等部）卒業生については大学等への進学者が8人で進学率は8.9%、就職者は18人で就職率は20.0%であった。